本機と接続する。

音楽再生中に電話をかけるには 再生中に、お使いの携帯電話を操作し、電話をかける。

呼び出し中に携帯電話の操作で音声を本機に切り替える 音楽再生中に電話を受けるには

着信があると音楽が一時停止し、本機から着信音が聞こえます。 操作ボタンを押して通話を開始する。

通話が終了したら、操作ボタンを押します。

本機が音楽再生に戻ります。 注)接続する相手側Bluetooth機器の仕様により、音楽再生に自動復帰しない場合 があります。その際は相手側Bluetooth機器を操作してください。

4. 問題発生時の対処方法

下記サポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。

support1@bluenext.jp

電話: 03-3496-3022 (年末年始除く年中無休10時~ 18時)

ワイヤレスソリューションカンパニー

株式会社ブルーネクストジャパンBLUEnext

ホームページ : http://www.bluenext.jp

所 在 地:〒140-0013東京都品川区南大井6-25-14 〇分ビル7階

保証規定

Ⅰ.取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づく、お客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料にて故障個所を当社の方法にて修理させていただきます。なる、本製品のハードウエア部分の修理に限定させていただきます。修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的には、お返し、かにしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただく場合がございます。

せていただく場合かごさいます。
2 、下記の事項については保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
(1)保証書あるいは、ご購入時の領収書等ご購入を証するものがない場合
(2)保証書にお買い上げ午月日、お客様のお名前、販売店名、販売店の確認
印 の記入あるいは非日かない場合
(3)不注意な現扱いや使用上の誤り、不迷修理や改造による故障及び損
(4) お別よげ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた
以際及び損傷の場合
(5)表現 1月以来に自安、決使用により電源不具合が生じた場合
(6)火災、塩害、ガス等、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常
第一年になどの外部受固に起因する故障及び損傷の場合
(7)取扱説明書に記載のない使用方法をされた場合
(8)取り切け部品、外表表部仕上げ、電池及びその他付属品などの消耗部品
3.保証期間は、お客様の本製品に拠したりからか月間とし、保証対象者は、最初のご

3.保証期間は、お客様の本製品ご購入日からの月間とし、保証対象者は、最初のご購入者に限定されます。保証書等ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。

4.修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお 届けは、当社または販売店の負担とします。

5.当社及びその代理店、あるいは販売業者は、本製品のもたらす結果に関して、いかなる場合、利益の損失、時間の損失、不便の発生など」にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。

6.本規定は、日本国内においてのみ有効です。 THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN

安全上のご注意

ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使いください。 ▶ 記号の説明

▲ 警告

この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大 けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。

この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。

➤ 免責事項について

・地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用により起因した損害に関して、当社は一切責任を負いません。本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害(事業利益損失合む)に関して、当社は一切責任を負いません。

・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生した損害に関して、当社は一

状態が特色が記載的音を引うないことにより主じた頂音に関して、当社は 切責任を負りません。 当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に関 して、当社は一切責任を負いません。

△ 警告 高温、低温、温度変化の大きいところでの充電、使用、放置はしないでください。発熱、発火、変形、故障の原因になります。 △ 警告 竹属の毎月周辺機器をご使用ください。発熱、発火、故障の原因と

▲ 警告 付属の専用制辺機器をこ使用くたさい。光度に、元へ、MATES があります。

本ります。

本がに繋がる危険がありますので、自動車、パイク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行う際には、安全走行を損ない。通話するようにしてください。また、安全な場所に停車してから、通話するようにしてください。なお、自動車運転中の携帯電話使用は法律で禁止されています。

本 警告 の原因となります。

水 警告 がなどが直接かかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用したり、濡れた手で触らないでください。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。

| 商品名 Bluetoothステレオレシーバ EVSH-18 商品コード EVSH-18 保証期間 お買上げ日(国内出荷日*)より分月間(本体のみ) お買上げ日 年月日 国内出荷日 年月日 お名前 お名前 お客様 原託番号 |
|--|
| 保証期間 お買上げ日(国内出荷日*)より6分月間(本体のみ) お買上げ日 年 月 日 国内出荷日 年 月 日 あ名前 お名前 あ客様 販売店 |
| お買上げ日 年 月 日 国内出荷日 年 月 日 お 名 前 お 客 様 販 売 店 |
| 国内出荷日 年 月 日 お 名 前 お 名 前 家話番号 年名・6 年 |
| お名前 お名前 |
| お客様 「話番号 「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」 「「」 「「」 「 |
| 販売店 |
| 販売店 |
| |
| 電話番号 FAX番号 |
| *販売店の記入、捺印及がお買上げ日の記入がない場合、保証期間 上記国内出荷日が基準となります。 |
| 発 売 元 株式会社ブルーネクストジャパン |

ワイヤレステクノロジー株式会社

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。不要になっ た本機の本体または内蔵の電池は当社にお送り頂ければ適切に処理 いたします。なお、その際は梱包の外側または伝票等に「リサイクル希 望」と明記いただきますようお願いします(送料はお客様のご負担とな



⚠ 注意 △注意 す。 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤飲やけがなどの原 お注意 お手入れの際には、アルコールなど揮発性のものは、使わないでくだ さい。変色、変形、変質や故障等の原因となります。

▶ さい。変色、変形、変質→故障等の原因となります。 電波に関する注意事項 本製品の使用周波数等(2,4GHz帯)では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局)、及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。 用されています。 本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことをご確 認ください。万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生 した場合には、すみやかたにご利用を停止し電波干渉を避けてください。また 何かお困りのことが起きたときには、当社へご相談ください。 本製品は、2.4GH2帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無謀 設備です。変調方式には、FH-SP式まを使用しています。

その他
 ・このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
 ・掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承くだざい。
 Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG、Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ブルーネクストジャパンは、これら商標を使用する許可を受けています。

はじめにお読みください。 こちらのページで簡単に使用開始の準備ができます!

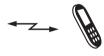
クイックスタート ガイド

P.1の図をご覧いただき以下の手順で操作してください。

手順1 まずはフル充電

付属の充電用USBケーブルを付属のAC USB変換アダプタまたはPCのUSBポート等に接続し、充電します。

手順2 携帯電話と設定(ペアリング)



e S 電源 OFFの 水態で、操作ボタン を長押し(約7秒)すると状態表示ランプ が青 赤で交互点滅します。 携帯電話から検索して、「ENSH-18」を選択し、パスキー「0000(ゼロ4つ)」を入力。 状態表示ランプ が青色で点灯後ゆっくりとした点滅になり、設定完了

EVSH-18 ウラ 2010/02/04

EVSH-18 取扱説明書 兼 保証書

EVSH-18 Ver1.0)

Bluetooth ステレオレシーバ EVSH-18 操作説明 【セット内容】

本機をお使いになる前に、すべてそろっているか確認してください。



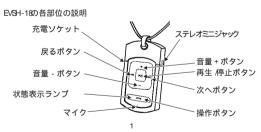








充電用USBケーブル



2. ペアリングする

Bluetooth機器では、あらかじめ接続しようとする機器を登録しておく必要があります。こ の登録のことをペアリングといいます。

一度、ペアリングすれば、再度ペアリングを行う必要はありませんが、修理等でペアリング 情報が消去された場合や動作が不安定になった場合等には再ペアリングを行って頂く 必要があります。

本機と相手側Bluetooth機器を10~ 20m程度の距離に近づけます。 本機の電源がOFFであることを確認します。

本機をペアリングモードに切り替えます。電源 OFRO 状態から、操作ポタンを長押し (約 が) すると状態表示ランブが青 赤で交互点滅します。(青 赤交互点滅に なるまで操作ボタンから手を離さないでください。交互点滅になる前に手を離すと電源のになりますので、一旦電源のFTにした後、再度、長押ししてください。)の状態で、相手側Bluetooth機器から本機を検索する。

表示された機器一覧より「EVSH-18」を選択し登録します。 相手側Bluetooth機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書を

ご覧ください。 日本 (パピット) 相手側Bluetooth機器の画面でパスコードの入力を要求されたら「000」(ゼロ 4個)を入力する。認証処理が正常に完了すると「EVSH-18」が登録されます。

相手側Bluetoth機器によっては登録と同時に自動的に接続するものもありますが、 携帯電話などでは、登録後、別途接続操作が必要な機器もあります。相手側

Bluetooth機器の取扱説明書をご確認いただき接続操作等を行ってください。 注)登録状態及び接続状態の表示は相手側Bluetooth機器により異なりますので、 接続するBluetooth機器の取扱説明書をご参照ください。

3. 操作

音楽を聞く

本機はSOVB-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SOVB-T方式対応の携帯電話

・充電ソケット:充電時に使用するソケット部です。

・操作ボタン:本機の電源ON/OFF、ペアリング、着信、終話、リダイヤル等の各種操作

状態表示ランプ:本機の各種状態を表示するランプです。

・ステレオミニジャック: 3.5mxステレオイヤホンを接続します。 付属のステレオイヤホン及び市販のステレオイヤホンが利用可能。

マイク:通話時の音声入力部です。
 戻るボタン /次へボタン:音楽再生中の頭出しや曲戻し/曲送り、ワンセグTのチャンネル切換えを行います。(携帯電話機種によっては、操作ができない機種もあります)

・再生 停止ボタン:音楽再生中に一時停止や再生を行います。 ・音量 + ボタン 倍量 - ボタン:音量調節を行います。

【付属品】

ステレオイヤホン:付属のステレオイヤホンです。

AC USB変換アダプタ:家庭用コンセントから充電する際に使用するアダプタです。 充電用USBケーブル:本機を充電する際に使用するケーブルです。

EVSH-18t, Advanced Audio Distribution Profile(AZOP), Audio Video Remote Control Profile(AVRCP), Handsfree Profile(HFP), Headset Profile(HSP)の各プロファイルをサポートしています。

TV iPod Video等動画を鑑賞する際に本機を使用してオーディオをお聴きになる場 合、音声データを圧縮、伸長している都合上、映像の動きに対して音声に若干の遅れが生しますのでご了承ください。 オーディオの再生やワイヤレスハンズフリー機能は、携帯電話機など送信側の機種により以下記載の通り動作しない事があります。

本機を充電する 本機はリチウムポリマー充電池を内蔵しています。充電してからお使いください。

やワンセグ TVなどの音楽(音声)を本機で聞く事ができます。 操作を始める前に以下の点をご確認ください。

・送信側Bluetooth機器と本機の電源が入っており、ペアリング及び接続が完了して

・送信側Bluetooth機器が音楽送信機能に対応している(対応プロファイル: A2DP) 送信側Bluetooth機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご

覧ください。 送信側Bluetooth機器の再生を始める。

音量を調節するには

音楽を再生しているときに、音量 + ボタン /音量 - ボタンを押して調節します。 送信側Bluetooth機器を操作する -AVRCP

送信側Bluetooth機器がAudio Video Remote Control Profile(AVROP)に対応して いる場合は、本機のボタンで送信側Bluetooth機器の操作ができることがあります

注)送信側Bluetooth機器の対応機能については、お使いの機器に付属の取扱説 明書をご確認ください。 再生 : 音楽停止中に再生 停止ボタンを押す 停止 : 音楽再生中に再生 停止ボタンを押す

曲送り:音楽再生中又は停止中に次へボタンを押す 曲戻し:音楽再生中又は停止中に戻るボタンを押す

通話する 機器の操作をはじめる前に、以下の点をご確認ください。

・携帯電話のBluetooth機能が有効で本機とのペアリング及びHFP及びHSPでの接続

注)接続方法につきましては、ご使用になる携帯電話に付属の取扱説明書をご覧く

付属の充電用USBケーブルを付属のAC USB変換アダプタまたはPCのUSBポート等 に接続してください。

本機の充電ソケットに充電用 USBケーブルを接続してください。 充電が始まると状態表示ランブが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

充雷時間 :約 2時間 :最大 5時間 音楽再生時間 : 最大 4 時間

最大 100時間 購入されてから初めてご使用になる場合や長時間ご使用にならなかった電池は十分 に充電されない場合があります。数回充放電を繰り返してください。 電池寿命を長く保つ為にランブが赤く点滅し始めてから(電池残量が少ないことを示

します) 充電してください。 電池寿命は、充電回数にも左右される為です。 長時間未使用状態が続くなどして、電池が完全に放電した場合、電池を回復するため に最低 3時間以上充電してください。 また、 完全放電した場合、 充電ランプが赤く点灯 である。 であまでに、数分間かかる場合があります。 充電をせずに長期間放置しますと、電池寿命が著しく低下します。使用しない場合で

も少なくとも月に一度は充電を行ってください。 十分に充電を行っても使用可能時間が通常の半分くらいに低下した場合は、充電池

の寿命と考えられます。

1. 電源の ON/OFF

電源を入れる

・本機の電源がOFRの状態で、操作ボタンを長押し(約4秒)すると、状態表示ランプが 青色で点滅し、CNになったことを知らせます。

・本機の電源がCMの状態で、操作ボタンを長押し(約3秒)すると、状態表示ランプが赤 色で点滅した後消灯し電源OFRこなります。

電話をかける(発信) 携帯電話で電話をかけます。

携帯電話の指定ボタンの操作等で携帯電話 本機間の通話を切り替えることが できます。携帯電話機種により切り替えの操作方法が異なりますので、詳しくは、お 使いの携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

電話を受ける 着信があると、本機から着信音が聞こえます。

本機の操作ボタンを押して、電話を受ける。 雷話を切る

通話中に本機の操作ボタンを押して、通話終了します。

リダイヤル 待受・音楽受信・ワンセグ音声受信中に本機の操作ボタンをすばやく2回続けて押すと、 ビープ音がし、最終発信者へリダイヤル(再発信)されます。

待ち受け中に本機の操作ボタンを押すと、ビーブ音がし、ボイスダイヤル機能が起動しま

印のある機能については、接続する携帯電話機種によりご利用頂けない機能もご ざいます。詳しくはご使用の携帯電話に付属の取扱説明書をご確認ください。

ボイスダイヤル

音楽再生中に通話をするには、A2DPだけではなくHFPまたはHSPでのBluetooth接続も必 要です。例えば、Bluetooth対応音楽プレーヤーで音楽を再生中にBluetooth対応携帯電話で通話をしたいときは、本機とお使いの携帯電話がHPまたはHSPでBluetooth接続 されている必要があります。

次の手順で本機とお使いの機器をBluetooth接続しておきます。

・機とお使いの携帯電話をHTまたはHSでBluetooth接続する。 音楽を再生するBluetooth機器(音楽ブレーヤーやアダブタ等)を操作して、A2DPで